

すみれ組だより 11月号



平成30年11月20日

ことり保育園 担当: 石崎

日中の(ぽかぽかとした)お日さまがより温かく感じられる程、
朝晩の冷え込みにより晩秋の気配が深まるようになりました。

先日は、お忙しい中 保育参観にご参加いただき、ありがとうございます。
ハサミやノリを使う姿を見て「成長したなあ」と感じてもらったのではないのでしょうか。
線の上を切ったり、ノリは少しずつ付けてバタバタにならないようにしたり...と
意識をしながら取り組み、自分で切ったり、貼ったりすることが増えているので
個性溢れる作品が出来上がります。見守る私達は「笑いや驚きをたくさん
もらっており、とても元気をもらっています。『後ろの壁は月に1度のペースで』
作品が入れ替えてあります。保育室に飾ってありますので、来た際にはぜひ足を止めて
観てあげてください。



さて、10月の音体指導からメロディオンがスタートし、初めての楽器に
目を輝かせ楽しく取り組んでいます。また、おゆき発表会の合奏練習も始まり
楽器のパートごとに分かれて練習をしてから全体で合わせてみると「おー！すごい！
上手だね！」と保育者同士が目まぐるしくほめて上手でした。合唱では、手話を付け、
前に立つ保育者を見ながら真似をして覚えようとしています。

これからも製作や楽器、おゆき練習をする中で「出来たね」「上手だね」
「すごいね」と子ども達の意欲・興味がさらに深まるよう働き掛けていくとともに、
気持ちに寄り添いながら保育していきたいと思います。



お願い

- ① 下着の上にオニゾリ(長ズボン)を着てしまうと衣服の調整がしにくいので、Tシャツや長ズリシャツを着ていただく予定です。
 - ② 夕べの忘れ物が増えています。子ども達が準備した際には、最終確認をしていただくことが助かります。
- よろしくお願ひいたします!!